

**KAWAI**

もっと伝えたい、感動を。



2023年3月期(第96期)

# 決算説明資料

2023年5月25日

株式会社 河合楽器製作所

## ■ 2023年3月期 連結業績

- ・ グランドピアノ販売が好調で増収も、  
原材料高騰の影響により減益(計画比では減収増益)
- ・ コロナ禍前と比較し、売上高、営業利益、および  
営業利益率が伸長

## ■ 2024年3月期 連結業績計画

- ・ 前期比では増収、営業利益は増益を計画、  
成長を継続

# 2023年3月期 連結業績

# 2023年3月期 連結業績概要

**KAWAI**

もっと伝えたい、感動を。

グランドピアノ販売が好調で前期比増収、利益は前期比減益となるも、  
計画以上の営業利益を確保

[単位:億円]

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期		前期 差異	前期比	計画 差異	計画比
		通期計画	当期実績				
売上高	857.0	890.0	877.7	+20.7	+2.4%	▲12.3	▲1.4%
営業利益 (営業利益率)	66.9 (7.8%)	50.0 (5.6%)	50.4 (5.7%)	▲16.5	▲24.7%	+0.4	+0.9%
経常利益 (経常利益率)	73.0 (8.5%)	49.0 (5.5%)	56.3 (6.4%)	▲16.7	▲22.9%	+7.3	+15.1%
当期純利益 (当期純利益率)	50.4 (5.9%)	32.0 (3.6%)	36.7 (4.2%)	▲13.7	▲27.2%	+4.7	+14.8%
為替レート							
US\$	109.8円	126.0円	131.4円	+21.6円		+5.4円	
EURO	129.9円	137.0円	138.0円	+8.1円		+1.0円	

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益です。

# 2023年3月期 事業別業績

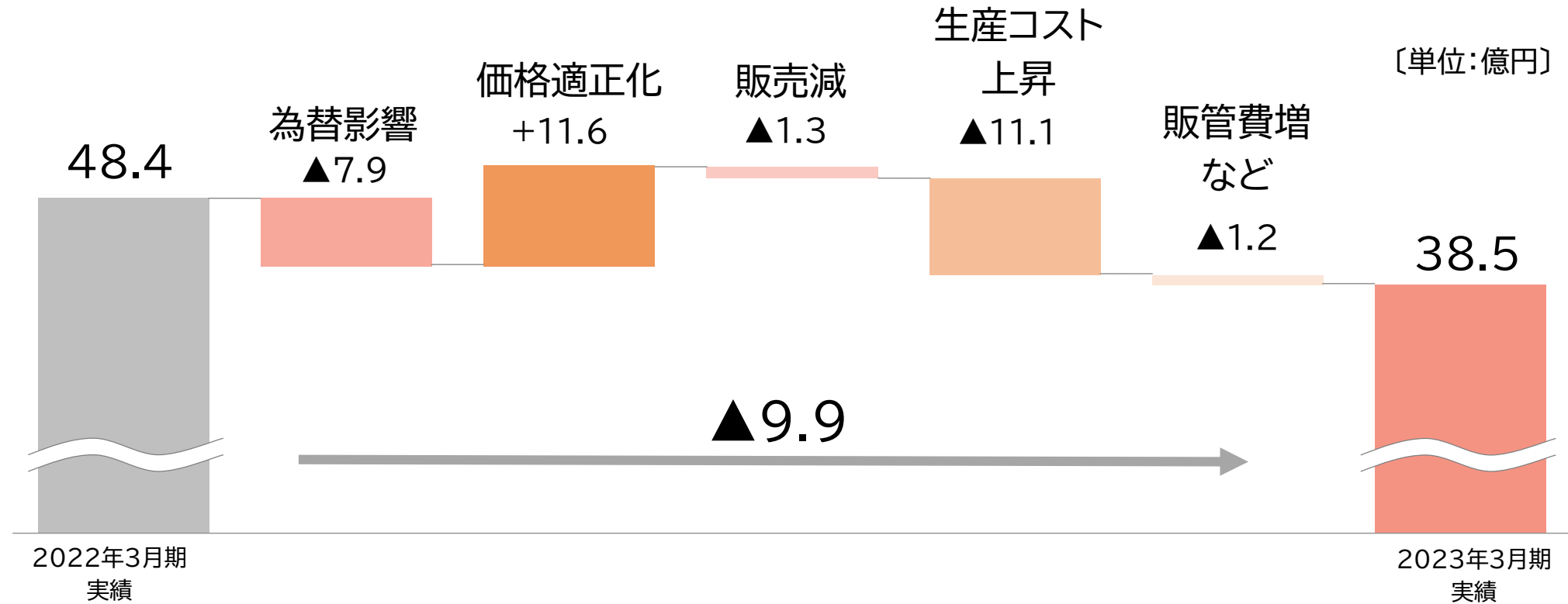
楽器事業はグランドピアノ販売が堅調で増収も原材料費高騰などにより減益、  
素材加工事業は受注の減少により減収減益

〔単位：億円〕

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期		前期 差異	前期比	計画 差異	計画比
		通期計画	当期実績				
売上高	693.5	741.0	729.2	+35.7	+5.1%	▲11.8	▲1.6%
楽器教育 営業利益	48.4	37.5	38.5	▲9.9	▲20.3%	+1.0	+2.9%
(営業利益率)	(7.0%)	(5.1%)	(5.3%)				
売上高	110.7	103.5	104.5	▲6.2	▲5.6%	+1.0	+1.0%
素材加工 営業利益	17.8	12.2	11.6	▲6.1	▲34.5%	▲0.6	▲4.4%
(営業利益率)	(16.1%)	(11.8%)	(11.2%)				
売上高	52.8	45.5	43.9	▲8.9	▲16.9%	▲1.6	▲3.4%
その他 営業利益	1.1	1.0	1.4	+0.3	+27.3%	+0.4	+43.3%
(営業利益率)	(2.2%)	(2.2%)	(3.3%)				

# 2023年3月期 楽器教育事業 営業利益増減要因

生産コスト上昇に対し価格適正化を進めたが、為替影響もあり減益となる



# 2023年3月期 連結財政状態

在庫の回復などにより資産増加、借入金返済などにより負債減少、利益増に伴う純資産増加により自己資本比率増加

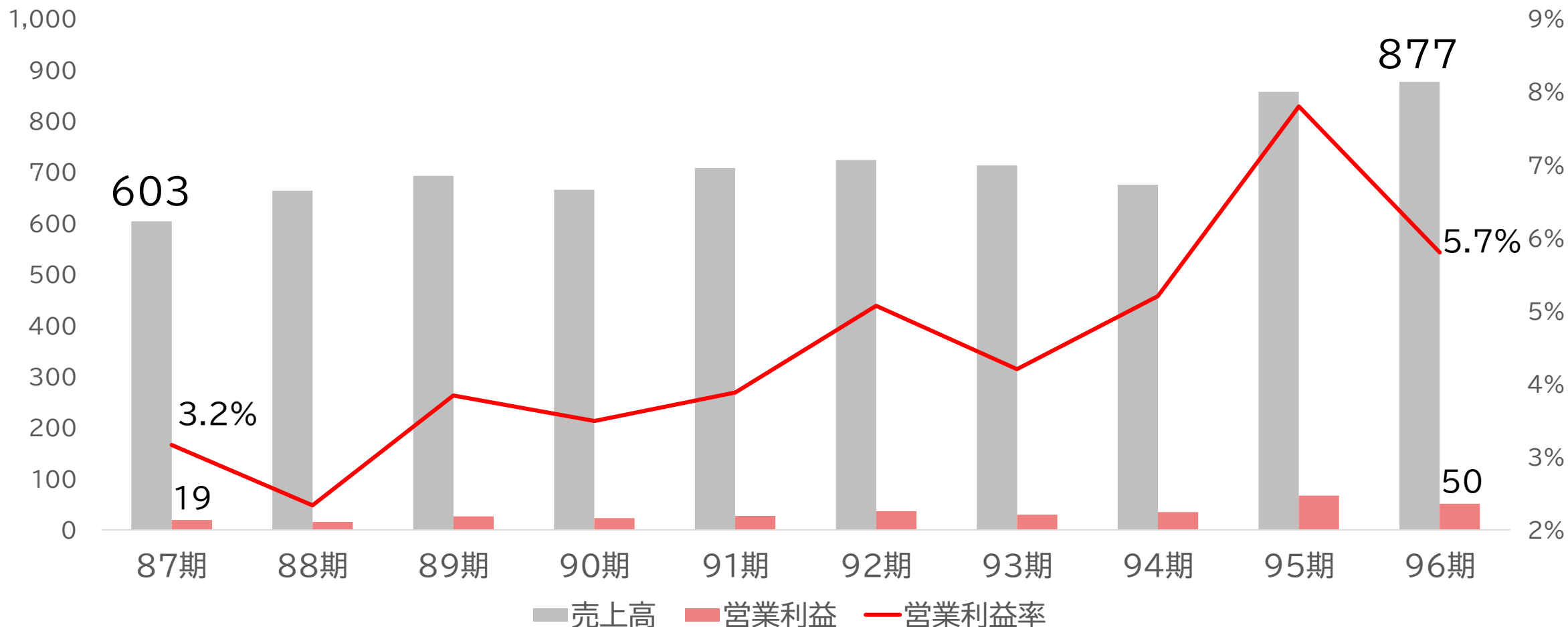
〔単位：百万円〕

	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績	前期末比
資 産	68,391	70,818	+2,427
負 債	34,831	32,357	▲2,474
純 資 産	33,559	38,461	+4,901
自 己 資 本 比 率	48.8%	54.0%	+5.2%

# 連結業績推移(過去10年)

コロナ禍による巣ごもり需要は落ち着きを見せるも、コロナ禍前より高水準な利益を確保、売上高、営業利益、営業利益率がそれぞれ伸長

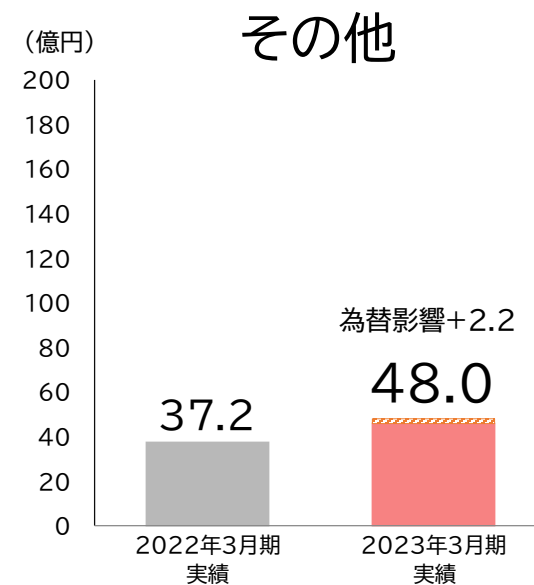
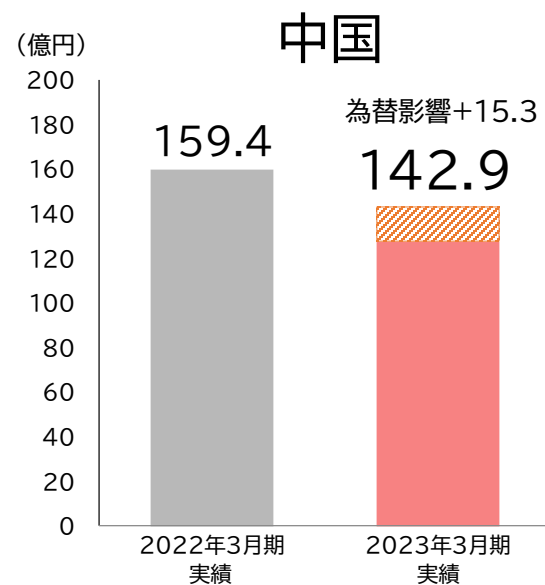
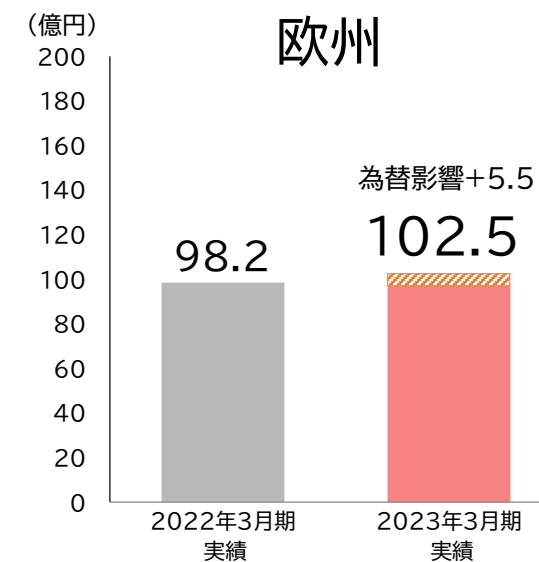
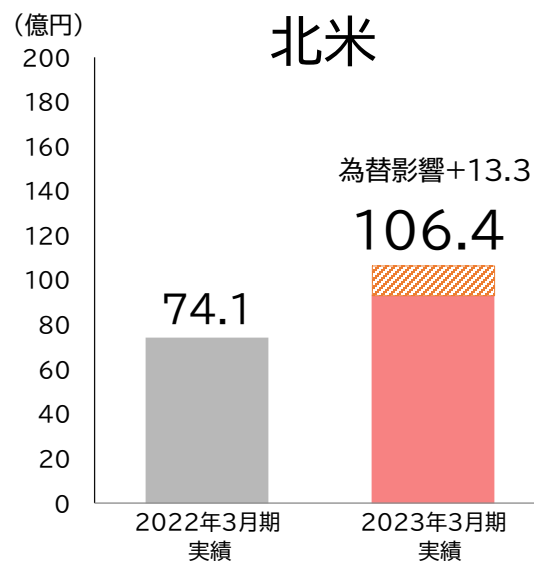
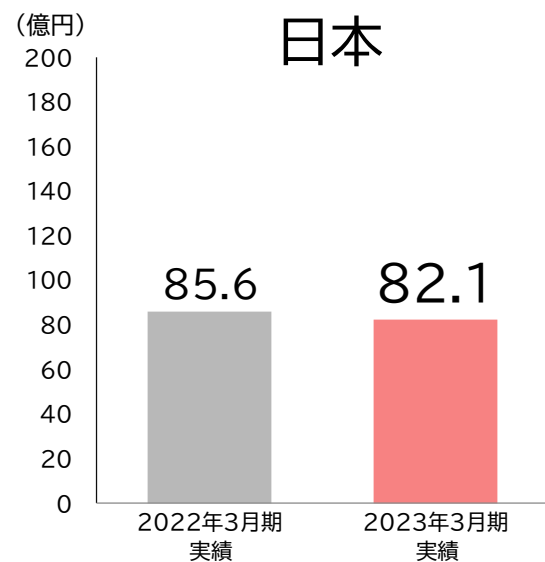
[単位:億円]





# 2023年3月期 鍵盤楽器販売実績

# 2023年3月期 鍵盤楽器地域別売上実績



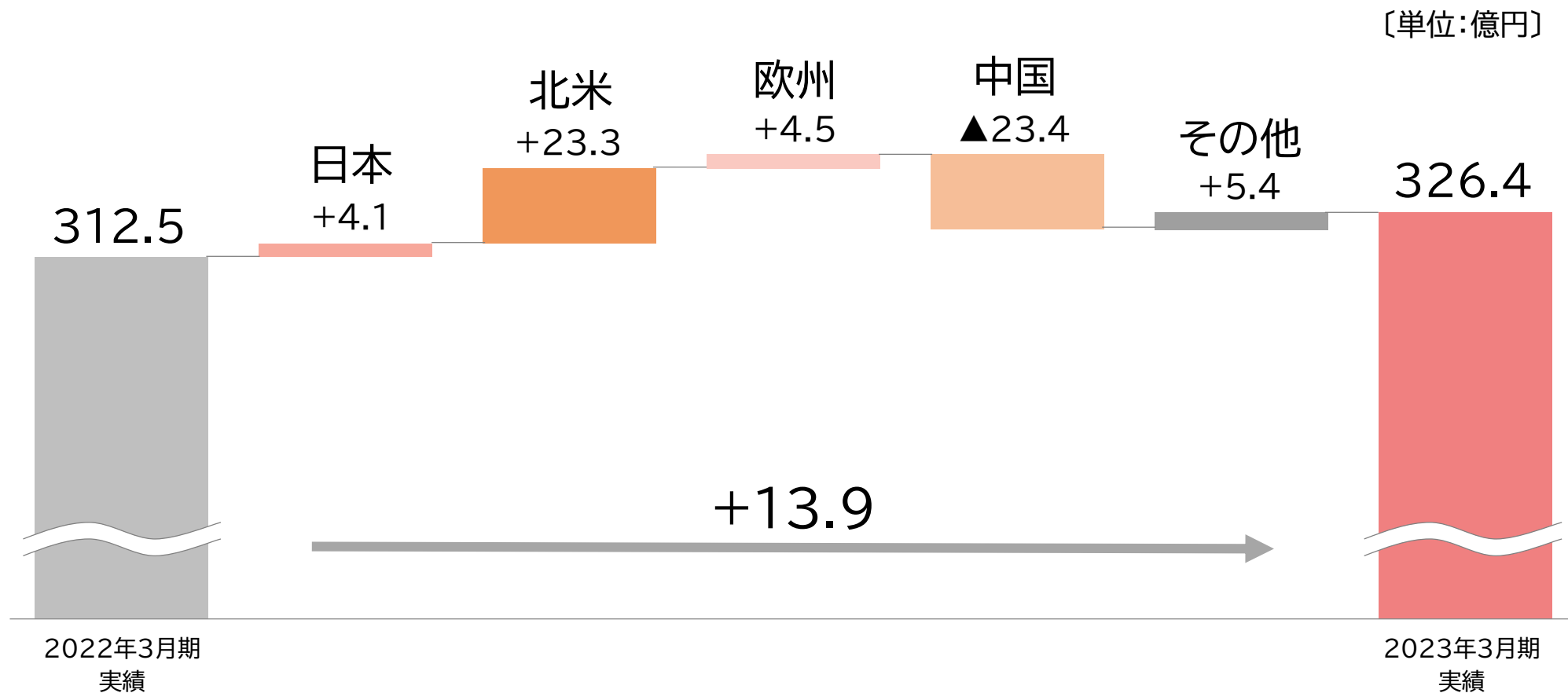
レート	2022年 3月期実績	2023年 3月期実績
\$	109.8	131.4
€	129.9	138.0

1円 円安変動での影響度【営業利益】

\$	▲70百万円/通期
€	+49百万円/通期

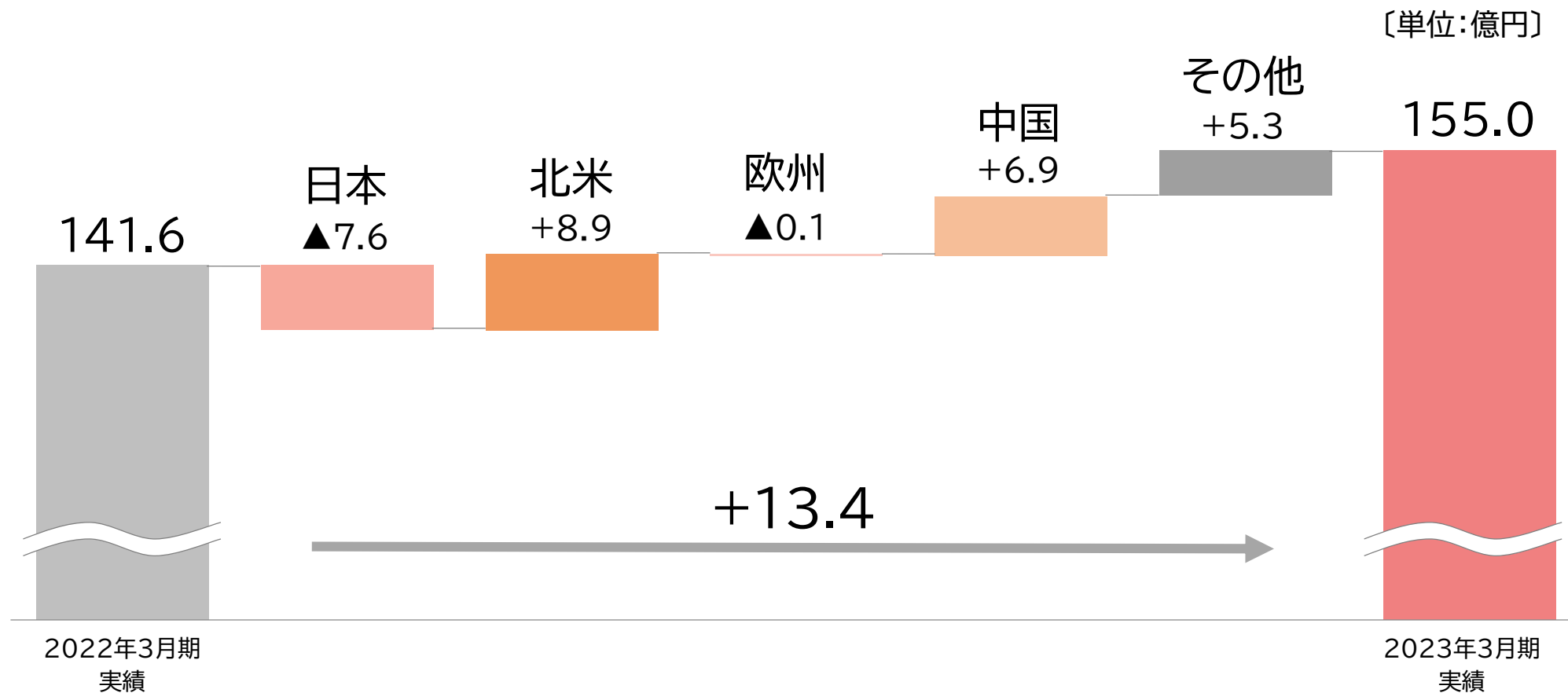
# 2023年3月期 ピアノ地域別売上推移

「Shigeru Kawai」などグランドピアノ販売は好調に推移  
ロックダウンの影響があった中国は減少、他の地域はすべて増加



# 2023年3月期 電子ピアノ地域別売上推移

巣ごもり需要の収束および中国ロックダウンによる供給不足により日本では売上減  
北米、中国、その他の地域では伸長



日本 (前年同期比 $\Delta$ 4.1%)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コロナ禍による巣ごもり需要は収束傾向も楽器人口は定着</li><li>・ コンクールの評価の高まりを受け、「Shigeru Kawai」などピアノ販売は好調</li><li>・ 中国ロックダウンにより、日本向けの電子ピアノ生産が停滞し、販売に影響</li></ul>
北米 (前年同期比 +43.6%)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 行動制限等の規制が緩和され経済活動が全面的に再開。物価上昇が続くが楽器需要は強い</li><li>・ 港湾の混雑緩和により入荷が進み、ピアノ・電子ピアノともに販売で大きく伸長</li><li>・ 供給の改善により、代理店や直営店への販売政策を促進し、アーティストサポートも強化</li></ul>
欧州 (前年同期比 +4.4%)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ウクライナ危機以降、物価の高騰により消費者マインドは冷え込みが増す</li><li>・ グランドピアノやハイブリッドモデルなど高付加価値商品は堅調に推移</li><li>・ コロナ特需により伸長した電子ピアノは、普及価格帯モデルが買い控えの傾向</li></ul>
中国 (前年同期比 $\Delta$ 10.4%)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ロックダウンは、電子ピアノの生産および楽器販売に影響</li><li>・ ロックダウン(都市封鎖)などゼロコロナ政策は終了したものの、消費の回復は鈍い</li><li>・ 電子ピアノは、ネット販売が好調で前年より伸長</li></ul>

# 2024年3月期 連結業績計画

# 2024年3月期 連結業績計画 概要

**KAWAI**

もっと伝えたい、感動を。

## 通期で増収増益を計画

〔単位:億円〕

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期見通し	前期差異	前期比
売上高	877.7	890.0	+12.3	+1.4%
営業利益 (営業利益率)	50.4 (5.7%)	55.0 (6.2%)	+4.6	+9.0%
経常利益 (経常利益率)	56.3 (6.4%)	54.0 (6.1%)	▲2.3	▲4.2%
当期純利益 (当期純利益率)	36.7 (4.2%)	36.0 (4.0%)	▲0.7	▲2.0%
為替レート				
US\$	131.4円	133.0円	+1.6円	
EURO	138.0円	146.0円	+8.0円	

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益です。

# 2024年3月期 事業別業績計画

楽器教育事業は増収増益、素材加工事業は受注の落ち込みにより減収減益の計画

〔単位:億円〕

				2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期見通し	前期差異	前期比
楽器教育	売上高	729.2	755.0	+25.8	+3.5%		
	営業利益	38.5	47.0	+8.5	+21.9%		
	(営業利益率)	(5.3%)	(6.2%)				
素材加工	売上高	104.5	92.0	▲12.5	▲12.0%		
	営業利益	11.6	7.2	▲4.4	▲38.3%		
	(営業利益率)	(11.2%)	(7.8%)				
その他	売上高	43.9	43.0	▲0.9	▲2.1%		
	営業利益	1.4	1.3	▲0.1	▲9.3%		
	(営業利益率)	(3.3%)	(3.0%)				

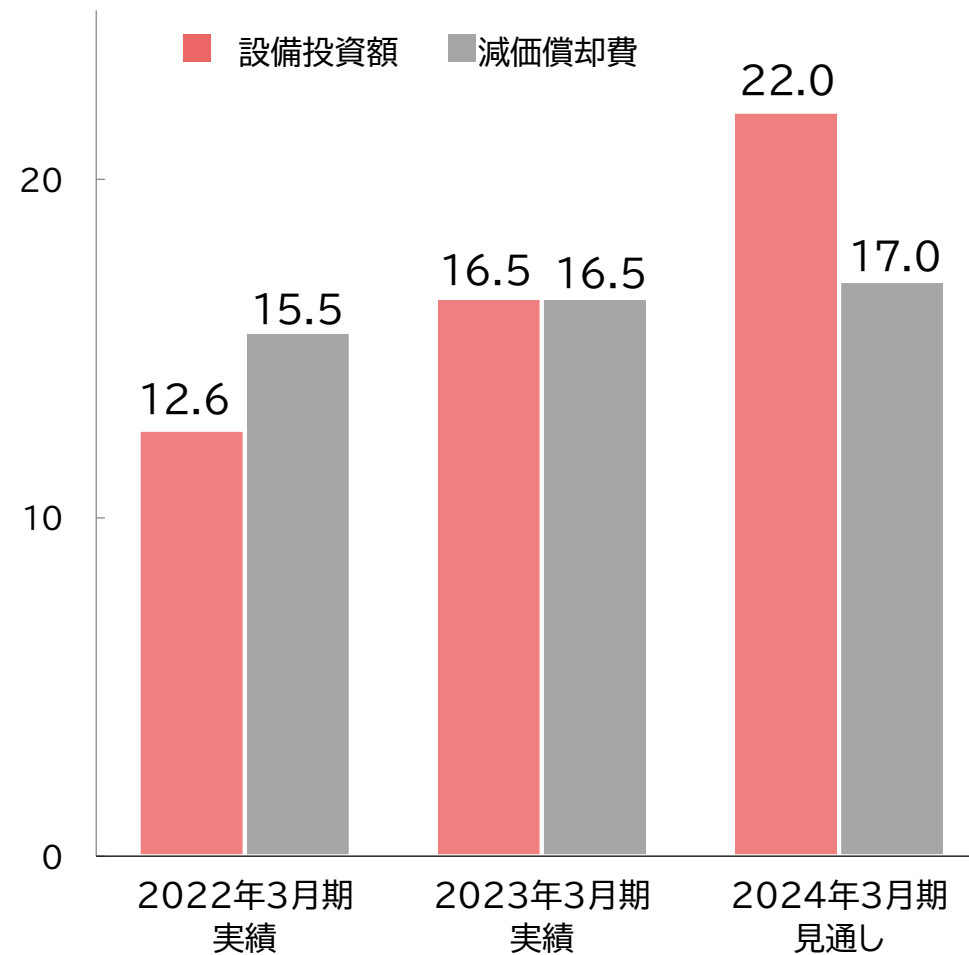


# 2024年3月期 設備投資計画

楽器の増産、素材加工の効率化および品質向上のための投資を計画

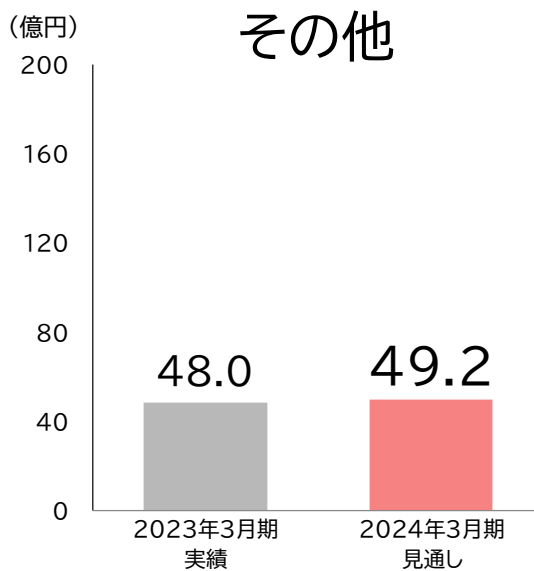
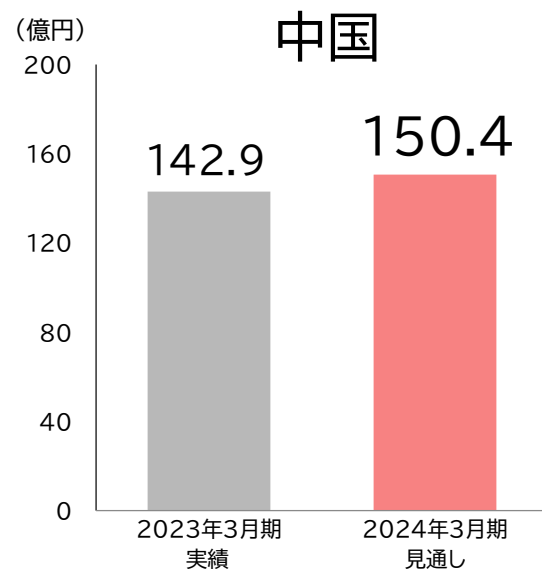
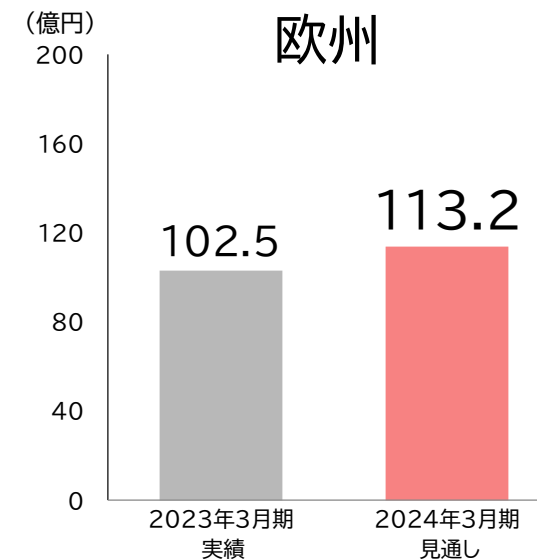
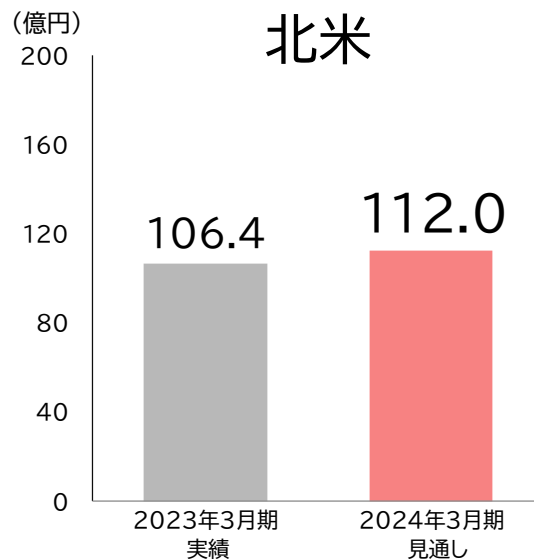
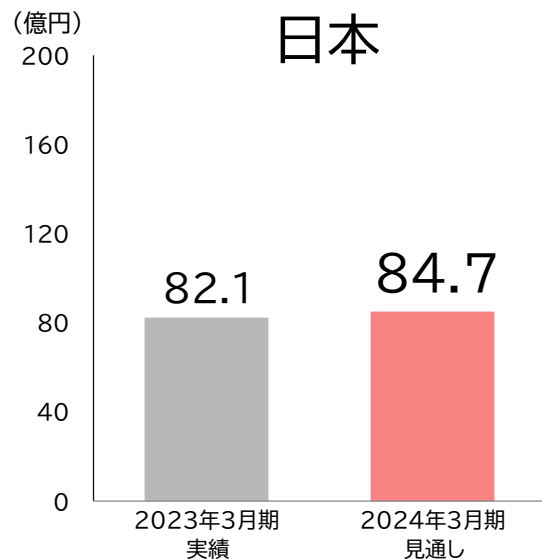
〔単位:億円〕

	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期見通し
楽器教育 生産設備・店舗改装他	9.3	13.3	16.5
素材加工 金属事業生産設備他	2.2	2.0	4.7
その他 情報基盤投資他	1.0	1.1	0.8
合計	12.6	16.5	22.0



# 2024年3月期 鍵盤楽器販売計画

# 2024年3月期 鍵盤楽器地域別売上計画



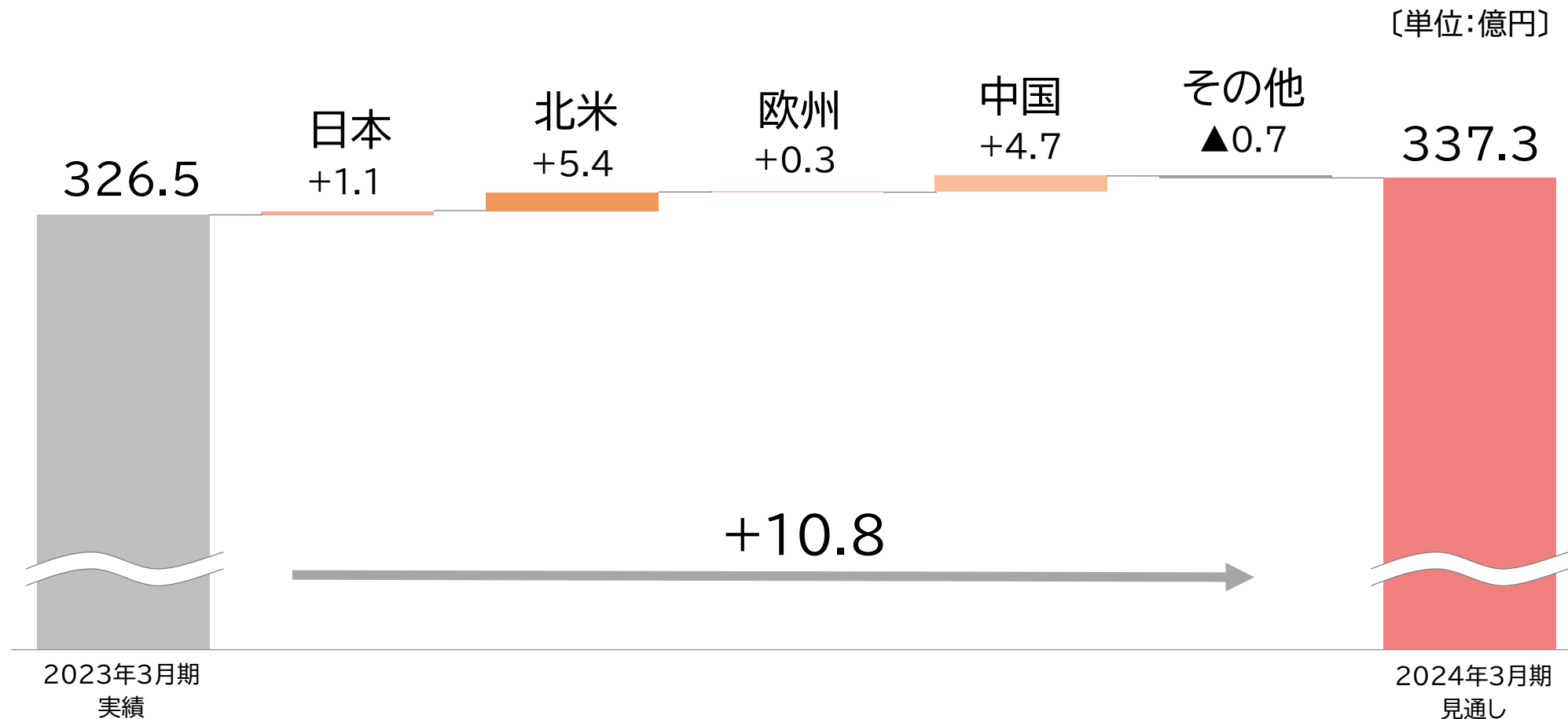
レート	2023年 3月期実績	2024年 3月期見通し
\$	131.4	133.0
€	138.0	146.0

1円 円安変動での影響度【営業利益】

\$	▲72百万円/通期
€	+49百万円/通期

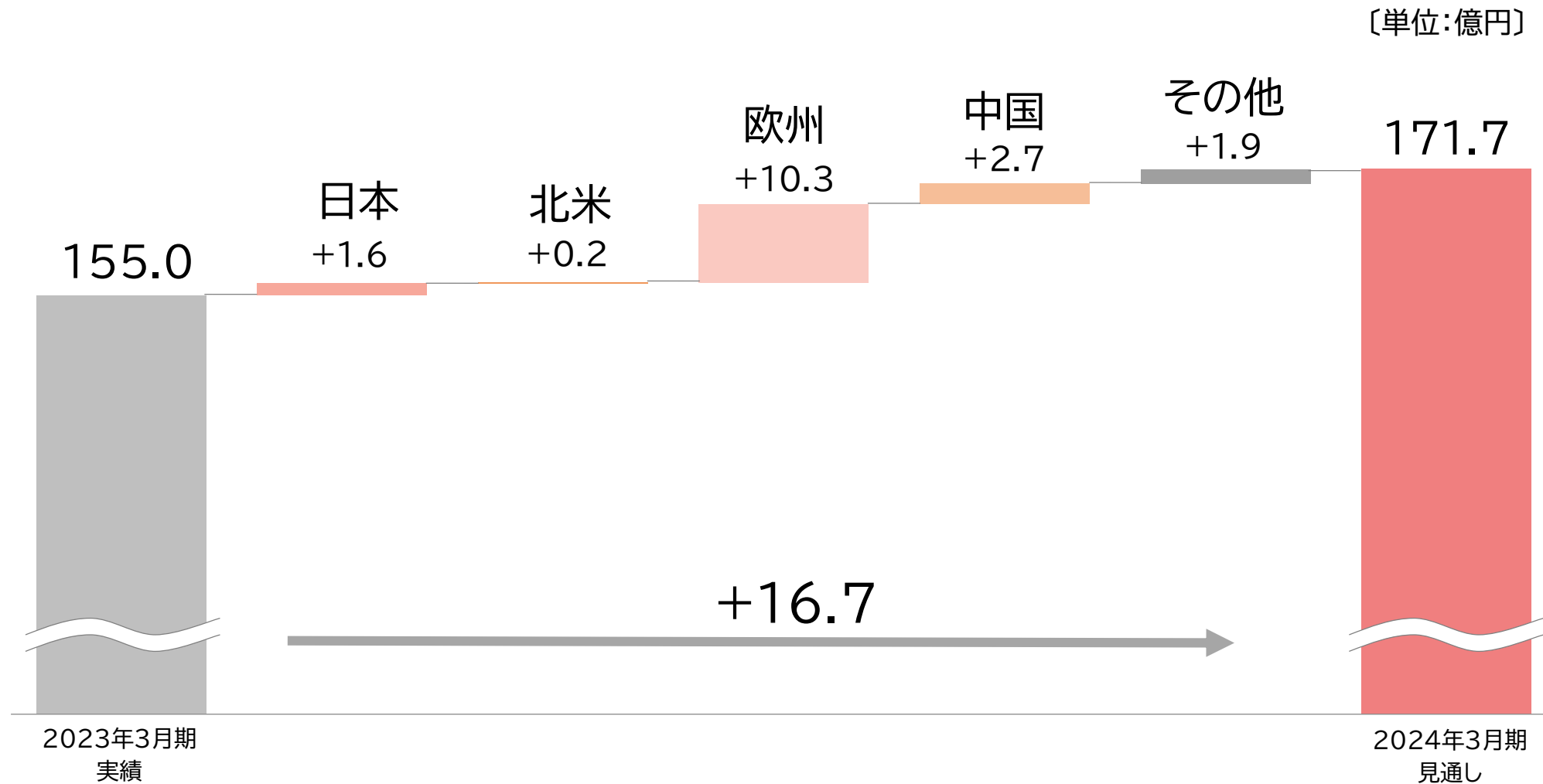
# 2024年3月期 ピアノ地域別売上推移計画

北米は好調を維持、中国の売上は回復の計画



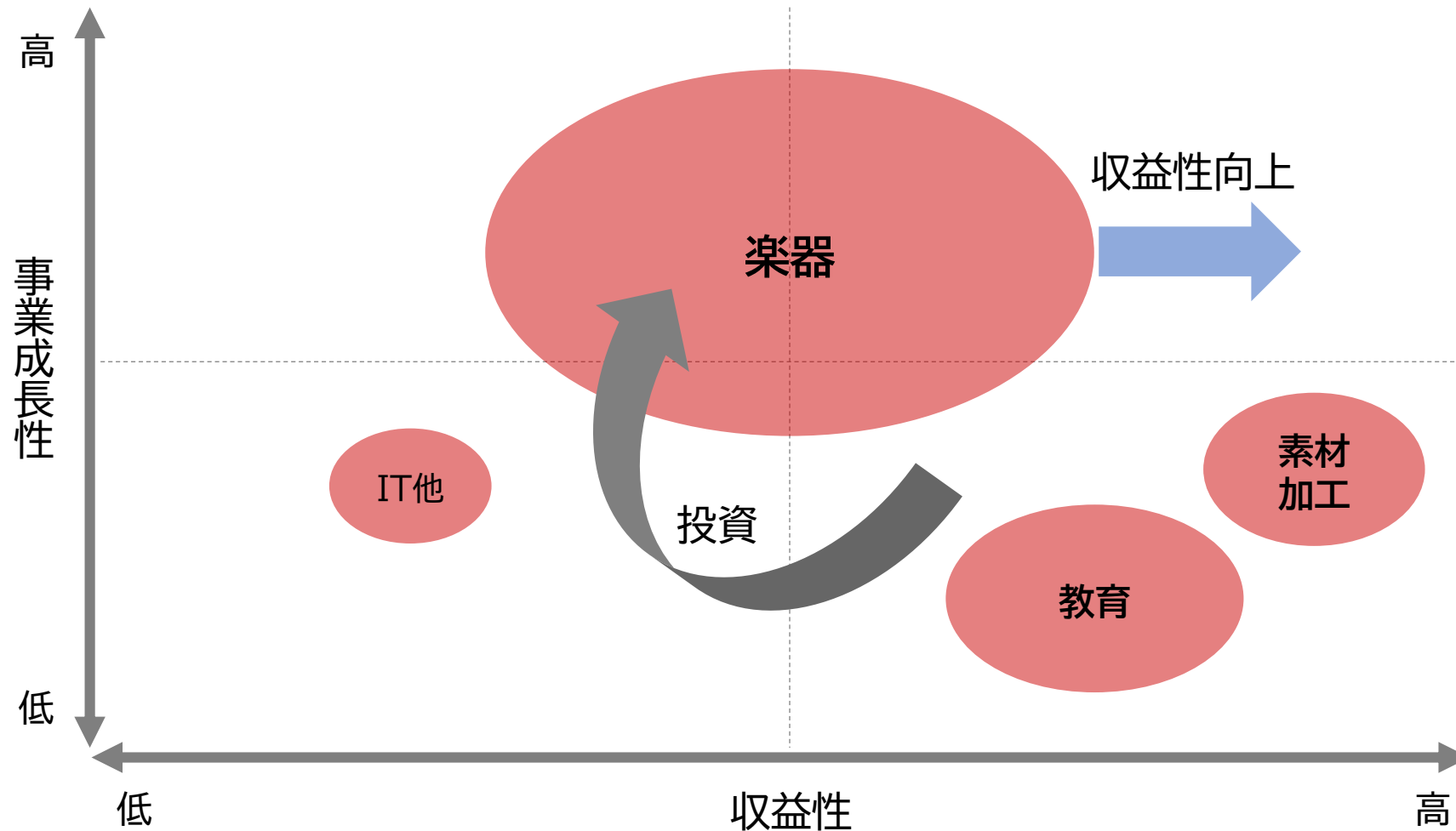
# 2024年3月期 電子ピアノ地域別売上推移計画

欧州は新製品投入効果により伸長、全地域で売上増の計画



# 第7次中期経営計画 Resonate 2024 進捗状況

鍵盤楽器市場には大きな収益向上余地があり、  
楽器事業へ優先的に投資することで企業価値を増大させる



新型コロナウイルスの影響で大きく変化した事業環境で堅実に成長する為に、下記の戦略に重点的に取り組む

## 顧客接点の進化

顧客購買行動の変化に適合したプロモーション施策の実施

(リアル施策とデジタル施策の融合により、「より多くのターゲット顧客」に対して、製品・サービスの価値を「より分かりやすく」伝える)

## 需要拡大領域の強化

ライフスタイルの変化により特に需要が伸びている製品カテゴリーにおけるラインナップの拡充と生産体制の増強

## コスト増への対応

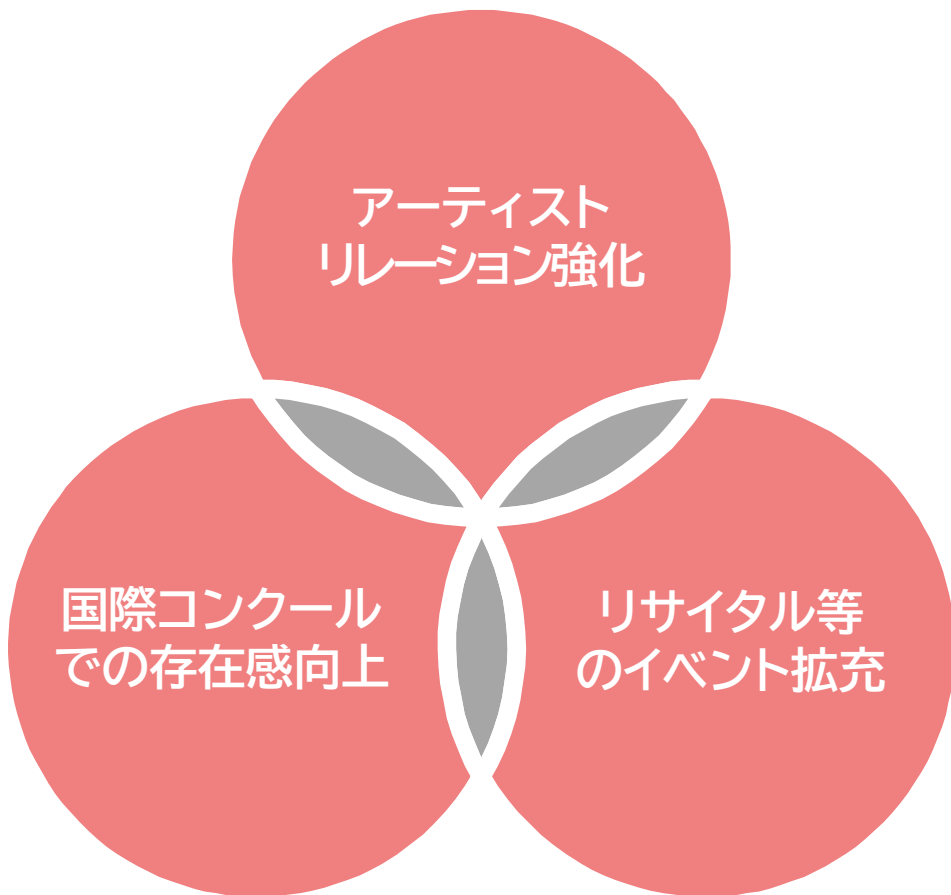
半導体などの材料費や海上輸送費の高騰によるコスト増に対応する為の生産性の向上と適正価格の設定





「リアル施策」と「デジタル施策」の相乗効果でブランド認知度向上を加速

## リアル空間での認知度向上



×

## デジタル空間での認知度向上



## 「Shigeru Kawai」を中心としたグランドピアノ需要の増加に対応した増産体制の構築



SK-2



SK-3



SK-5



SK-6



SK-7

「Shigeru Kawai」グランドピアノ



河合楽器製作所 竜洋工場(静岡県磐田市)

## 電子ピアノ新製品発売によるラインナップの充実

木製鍵盤搭載  
CAシリーズ



『CA901』



『CA701』



『CA501』  
※ 本年6月発売



『CA401』  
※ 本年6月発売

エントリーモデル  
CNシリーズ



『CN301』



『CN201』

ポータブルモデル  
ESシリーズ



『ES120』

各種コスト増の影響、各地域の市場環境を踏まえ、価格適正化を随時実施

## ■ 国内

第96期	2022年4月 受注分より	グランドピアノ アップライトピアノ	10機種 24機種	約2～6%値上げ 約5～10%値上げ
	2022年10月 受注分より	Shigeru Kawai グランドピアノ	5機種	約9～11%値上げ
第97期	2023年4月 受注分より	グランドピアノ アップライトピアノ	14機種 30機種	約7～10%値上げ 約8～20%値上げ

## ■ 海外

第96期	2022年4月 出荷分より	全商品で3～10数%値上げ(地域・アイテム別で異なる)
第97期	2023年4月 出荷分より	一部商品約6%値上げ

# 第7次中期経営計画 Resonate2024 進捗

売上、営業利益、営業利益率を継続的に向上させる

〔単位:億円〕

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期計画	2025年3月期 通期計画
売上高	877.7	890.0	900.0
営業利益 (営業利益率)	50.4 (5.8%)	55.0 (6.2%)	68.0 (7.6%)
経常利益	56.3	54.0	68.0
当期純利益	36.7	36.0	44.0
ROE	10.3%	9.2%	10%以上

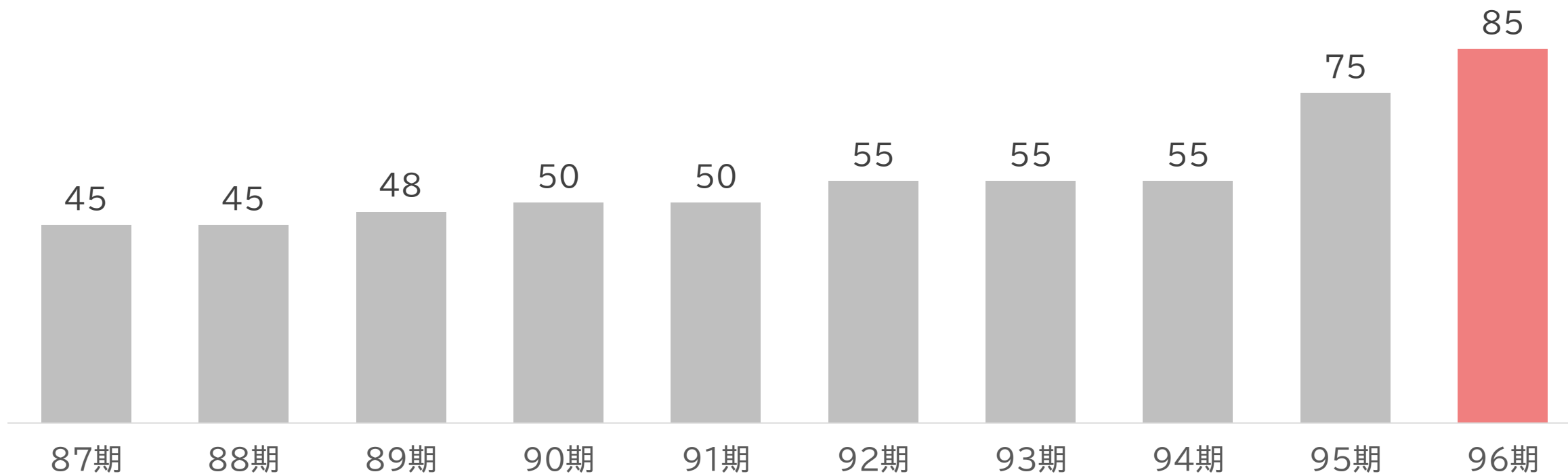
96期末の1株当たりの配当金は、10円増配の85円  
基本方針に基づき、引き続き長期安定配当を目指す

## <基本方針>

各事業年度の業績とともに今後の経営環境並びに事業展開を考慮し、経営基盤の安定化に向けた内部留保を確保しつつ、連結業績の内容に応じて、株主各位への安定的な配当を目的とした株主還元を行うことを基本方針としております。

### 1株当たりの配当金

[単位:円]



当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値向上の実現に向けて、資本コストを意識した経営に取り組んでおります。

株主資本コストを上回るべく、中期経営計画「Resonate 2024」では中計最終年度となる2025年3月期のROE目標として10%以上を掲げております。

また、PBR向上に努めるべく、将来の成長性という観点からも資本収益性を意識しつつ、不確実性の高い時代においても持続的かつ堅実な成長を実現するための投資を行うとともに、株主還元方針等についても更なる検討を進め、適時、情報開示して参ります。

# トピックス



# カワイアメリカコーポレーション 60周年記念モデル

2023年に、アメリカの販売会社(連結子会社)カワイアメリカコーポレーションが設立60周年を迎えるにあたり、アメリカにおいて60周年記念モデルを限定発売



グランドピアノ  
『GX-2BL 60周年モデル』

*60<sup>th</sup>*  
*Anniversary* **KAWAI**

日本企業である”KAWAI”をより象徴的に表現すべく、ピアノブラックの起源である漆を外装パーツに取り入れた。

伝統工芸士とのコラボレーションを基軸に”伝統と革新“を表現。



アップライトピアノ  
『K-500 60周年モデル』

## 人気のミニピアノに新色と44鍵モデルを新発売



『グランドピアノ ホワイト』



『グランドピアノ レッド』

- ・ 2023年3月15日にミニピアノ「グランドピアノ」の『ブラック』に加え『ホワイト』『レッド』を発売。
- ・ 4月10日にはミニピアノ「グランドピアノ」より12鍵(1オクターブ分)増えた44鍵の『グランドピアノGP44』を発売。

※ 上記各製品は、当社直営店及び公式オンラインショップのみで販売。



『グランドピアノ GP44』

# 世界のコンクールで選ばれ続ける「SK-EX」

第5回高松国際ピアノコンクール「SK-EX」を弾いたピアニストが2位・3位・4位に入賞



第2位 青島周平



第3位 ナイル・マヴリュードフ



第4位 西本裕矢



# 世界のコンクールで選ばれ続ける「SK-EX」

以下のコンクールを当社がサポートし、カワイフルコンサートピアノ「SK-EX」のみを使用して開催

- ・ 2023年 3月 第29回 エピナル国際ピアノコンクール (フランス)
- ・ 2023年 4月～5月 第7回 ビーゴ国際ピアノコンクール (スペイン)
- ・ 2023年 5月 第31回 チッタ・ディ・カントゥ国際ピアノコンクール (イタリア)



エピナル国際ピアノコンクール



ビーゴ国際ピアノコンクール



チッタ・ディ・カントゥ国際ピアノコンクール

# 世界のコンクールで選ばれ続ける「SK-EX」

今後予定されている、当社が参加する国際ピアノコンクール

- ・ 2023年 5月～6月 第22回 バレンシア・イトウルビ国際ピアノコンクール (スペイン)
- ・ 2023年 7月 第13回 シドニー国際ピアノコンクール (オーストラリア)



バレンシア・イトウルビ国際ピアノコンクール



シドニー国際ピアノコンクール

# 第4回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール

2017年より、国際交流の推進、音楽文化の振興を目指して当社が主催している国際ピアノコンクール



4回目となる今回は世界21の国と地域から237名がエントリーし、予備審査等で選抜されたコンテスト59名が1次予選に臨む。

## ・スケジュール

一次予選	7月29日～31日
セミファイナル	8月 1日～ 2日
ファイナル	8月 5日
入賞者演奏会	8月 6日

## ・会場

ファイナル: 渋谷区文化総合センター大和田「さくらホール」  
上記以外 : カワイ表参道「パウゼ」



# ESG・SDGsの取り組み

2022年12月より、グランドピアノ・アップライトピアノの製造工場である竜洋工場に太陽光発電設備を導入



竜洋工場(静岡県磐田市)

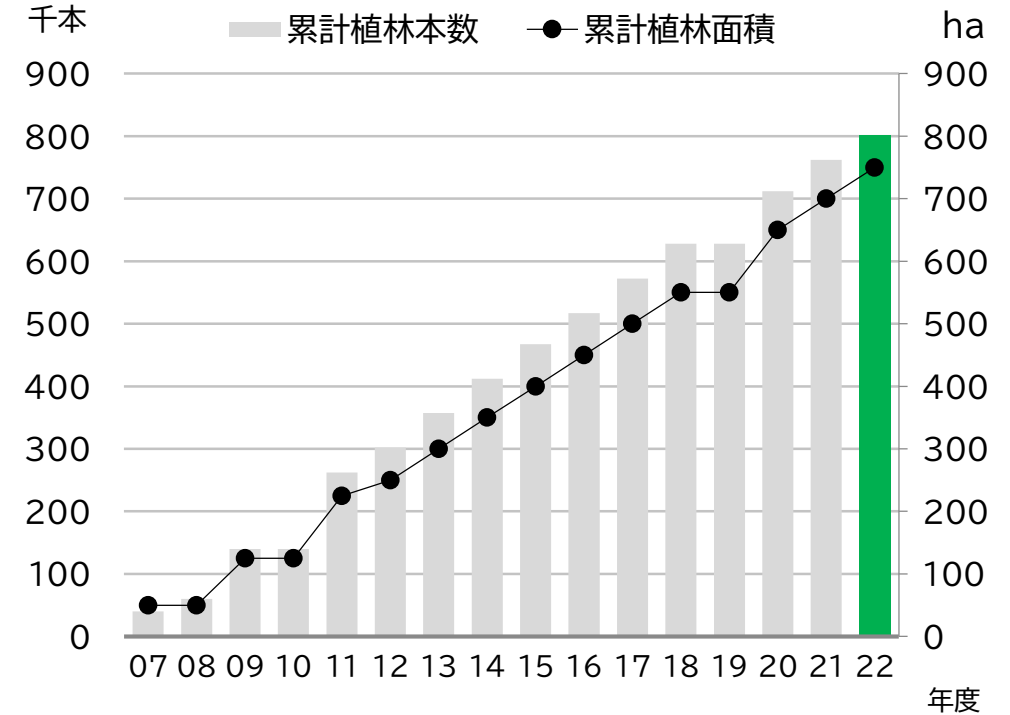
導入した太陽光発電設備の稼働による年間発電量は約781MWhで竜洋工場の消費電力の約18%がまかなわれる。

これにより、CO<sub>2</sub>排出量は年間約245t削減される見込み。



# インドネシア「カワイの森」植林活動

2007年から海外生産拠点のあるインドネシアにおいて植林活動を実施



この植林活動はカラワン県や西ジャワ州からも評価され、2018年から連続して表彰されている。

累計植林面積は約750ヘクタール(東京ドーム約160個分)、累計植林本数は約80万本。ほとんどの樹木が順調に成長しており、「カワイの森」により年間11,000トン程度のCO<sub>2</sub>の吸収効果がうまれ、カワイグループ全体のCO<sub>2</sub>排出量の46%程度を吸収していくものと試算。

# KAWAI

もっと伝えたい、感動を。

本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、経済情勢、販売競争の激化、知的財産権に関するリスクなど、様々な外部要因・内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。